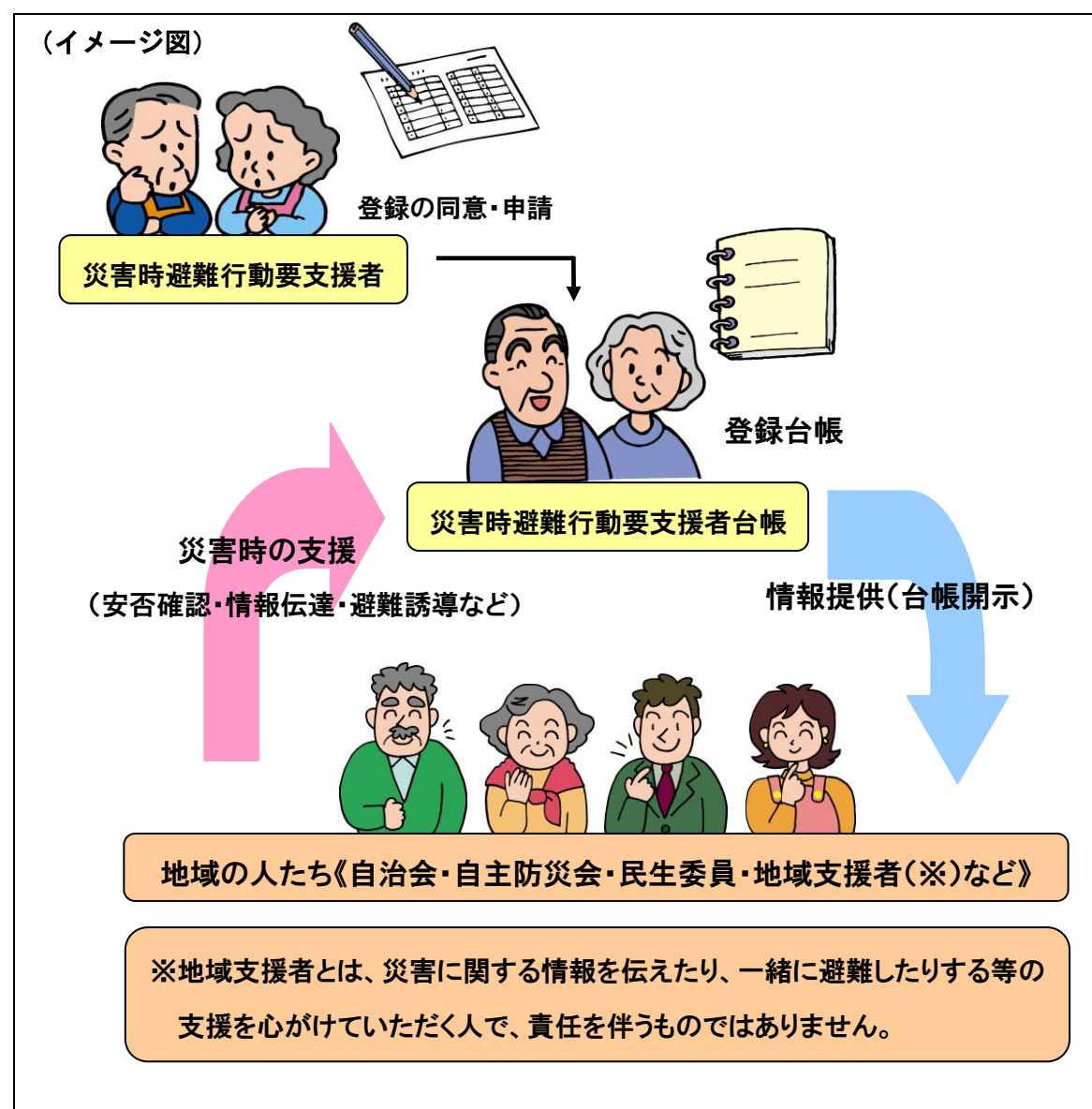


<災害時避難行動要支援者登録台帳に登録しましょう>

災害発生直後の避難行動要支援者の救出・避難誘導には、地域の皆さんの力が不可欠ですので、その一人ひとりに対し、支援する人や支援の方法などを事前に決めておき、災害に備えましょう。また、災害時の避難に支援が必要な方は避難行動要支援者登録台帳に登録しましょう。

対 象／高齢者・障害のある人など、災害時の避難に地域の支援が必要な人
登録内容／住所・氏名・生年月日・電話番号・身体状況・緊急連絡先など
登 録 先／お住まいの地区の自主防災会長または町内会長へ

※登録には、町内会が作成する世帯台帳の作成が必要です。表面の「世帯台帳」と裏面の「災害時避難行動要支援者登録申請書兼登録台帳」に必要事項を記入のうえ、ご提出ください。



住民同士の助け合い

災害が起こると、誰もが不安を抱き、どうしたらいいのかわからず、パニック状態になってしまいます。誰かを助ける余裕などなく、自分の身を守ることで精一杯になってしまうことでしょう。しかし、災害時に大きな不安と恐怖に襲われるのは、みな同じです。もちろん自分の身を守ることが最優先ですが、困っている人や支援を必要としている人に出来る限りの手助けをしましょう。



<災害時避難行動要支援者とは>

災害時要援護者とは、災害時の情報把握、避難行動、避難所生活などに手助けが必要な方のことをいいます。災害発生時には、その人の状態に応じた配慮や手助けが必要になります。

具体的には、以下の3つの類型に当てはまる人が考えられます。

- ① 危険を察知しにくい人
- ② 危険であることを理解・判断しにくい人
- ③ 危険に対して適切な行動がとれない人

例えば、障害のある人・高齢者・介護を要する人など